(別紙様式2)

令和2年度の目標及びその達成に向けた活動の点検・評価

都 道 府 県 名: 千葉県

農業委員会名: 白井市農業委員会

Ⅰ 農業委員会の状況(令和3年3月31日現在)

1 農業の概要

単位:ha \mathbb{H} 畑 計 牧草畑 普通畑 樹園地 耕地面積 285 775 1060 経営耕地面積 153 373 112 261 526 遊休農地面積 93 88 181 農地台帳面積 345 1226 881 617 264

- ※1 耕地面積は、耕地及び作付面積統計(千葉農林水産統計年報)における耕地面積を記入
- ※2 経営耕地面積は、農林業センサスに基づいて記入
- ※3 遊休農地面積は、農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した第32条第1項 第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

		農家数(戸)
総農	家数	507
自給的農家数		152
販売	農家数	355
	主業農家数	153
	準主業農家数	61
	副業的農家数	141

**•	農林業センサスに基づいて記入
**	

	農業者数(人)
農業就業者数	741
女性	327
40代以下	126

※ 農林業センサスに基づいて記入。

	経営数(経営)
認定農業者	83
基本構想水準到達者	
認定新規就農者	6
農業参入法人	5
集落営農経営	
特定農業団体	
集落営農組織	

※農業委員会調べ

2 農業委員会の現在の体制 新制度に基づく農業委員会

任期満「年月日 R 5年 7月 1 9 E	任期満了年月日	R	5 年	7 月	1	9 日
-----------------------	---------	---	-----	-----	---	-----

		農業勢	
		定数	実数
農業	委員数	9	9
	認定農業者		5
	認定農業者に準ずる者		0
	女性		2
	40代以下		0
	中立委員	1	1

	定数	実数	地区数
農地利用最適化推進委員	8	8	8

^{*}現在の体制を記載することとし、年度途中で切り替わった場合はいずれも記載

Ⅱ 担い手への農地の利用集積・集約化

1 現状及び課題

押	状	管内の農地面積	これまでの集積面積	集積率
現 状 (令和3年3月現在)		1060ha	267ha	25.18%
課題		農業従事者の減少、後継者不足 課題であり、耕作放棄地解消を担い 農業者へ集積を併せて進める。	や土地持ち非農家による耕作放棄地 ・手等に集積をお願いし、又、優良農	

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入
- ※2 これまでの集積面積は、活動計画に記載した担い手(認定農業者及び農業委員会法施行規則第10条で 定める者)へ利用集積されている農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

集積目標 ①	集積実績 ②	(うち、新規実績)	達成状況(②/①×100)
50ha	16.3ha	11.5ha	32.60%

- ※1 集積目標は、活動計画に記載した集積面積を記入
- ※2 集積実績は、年度末時点で担い手へ利用集積されている農地の総面積を記入
- ※3 新規実績は、集積実績のうち1年間に新規集積面積(非担い手が自作又は利用していた農地のうち、 担い手に対して権利の設定・移転がされた農地)をどの程度増加させたかを記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	農業委員及び農地利用最適化推進委員、事務局窓口で斡旋活動を推進する。
活動実績	新規就農者や農業経営の規模拡大を行う農業後継者への利用集積を行うために農地利用最適化推進委員及び事務局職員が農地所有者へ交渉を行った。

- ※ 活動実績は、目標の達成のために何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入
- 4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	担い手不足により目標達成は難しい。
活動に対する評価	担い手が少ない中、利用集積を進めた。

Ⅲ 新たに農業経営を営もうとする者の参入促進

1 現状及び課題

		29年度新規参入者数	30年度新規参入者数	31年度新規参入者数
新規参入の状況		4経営体	1経営体	2経営体
		29年度新規参入者 が取得した農地面積	30年度新規参入者 が取得した農地面積	31年度新規参入者 が取得した農地面積
		4.2ha	1.0ha	1.4ha
課 題		新規就農者の確保が、今	後の課題となっている。	

^{※1} 新規参入者数は、活動計画に記載した過去3年の農地の権利移動を伴う新たな新規参入者数を 記入し、法人雇用や親元就農は含まない。

2 令和2年度の目標及び実績

参入目標①	参入実績②	達成状況(②/①×100)
1経営体	2	200%
参入目標面積③	参入実績面積④	達成状況(④/③×100)
0.5ha	1.3	260%

^{※1} 参入目標及び参入目標面積は、活動計画に記載した参入者数及び農地面積を記入 ※2 参入実績は、1年間に新たに参入した新規参入者数を記入

3 目標の達成に向けた活動

活動計画	作付していない農地で、貸与が可能な農地の把握に努める。
活動実績	農業委員、農地利用最適化推進委員、事務局職員及び産業振興課職員により10月から 11月にかけて農地の利用状況の調査の実施。

[※] 活動実績は、目標の達成のために、何月に何日何を行ったのか等詳細かつ具体的に記入

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	新規参入者数及び参入目標面積において目標を上回った。
活動に対する評価	農業委員及び農地利用最適化推進委員により農地の利用状況の調査を実施した。

^{※2} 新規参入者が取得した農地面積は、上段で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

^{※3} 参入実績面積は、上記で記入した経営体が取得した農地面積の合計を記入

Ⅳ 遊休農地に関する措置に関する評価

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	遊休農地面積(B)	割合(B/A×100)
(令和2年	3月現在)	1254ha	194ha	15.47%
課	題	農業者の高齢化や後継者不	足のため、遊休農地が進んで	いる。

- ※1 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積と 農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により把握した同法第32条第1項第1号 の遊休農地の合計面積を記入
- ※2 遊休農地面積は、活動計画に記載した農地法第30条第1項の規定による農地の利用状況調査により 把握した第32条第1項第1号又は第2号のいずれかに該当する農地の総面積を記入

2 令和2年度の目標及び実績

	D1/2 C 2 C/D1	
解消目標①	解消実績②	達成状況(②/①×100)
2ha	2.3ha	115%

- ※1 解消目標は、活動計画に記載した解消面積を記入
- ※2 解消実績は、当該年度末時点の遊休農地の解消面積を記入

3 2の目標の達成に向けた活動

<u>J</u>	2の日保の達成に向けた佰割								
		措置の内容	調査員数	文(実数)	調査実施	時期	調査結果取り	りまとめ時期	
		農地の利用状況		24人	8月~10)月	10月~	~11月	
活動	動	調査		調査方法 農業委員、農地利用最適化推進委員、農業委員会事務局職員及び産業振興 課職員により農地の利用状況の調査を実施。					
	計画	農地の利用意向 調査	調査実施時期	图查実施時期:11月					
		その他の活動							
		農地の利用状況	調査員数(実数)		調査実施時期		調査結果取りまとめ時期		
		調査		24人	10月~11	1月	11月~	~2月	
	舌	農地の利用意向	調査実施問	時期 2月	調査結果取りま	とめ時期	3)	Ħ	
Ē	動		第32条第	1項第1号	第32条第1項	第2号	第3:	3条	
1	実績	調査	調査数:	518筆	調查数:	0筆	調査数:	0筆	
旭	闽		調査面積:	30.73ha	調査面積:	0ha	調査面積:	0ha	
		その他の活動							

4 目標及び活動に対する評価

目標に対する評価	遊休農地の解消実績において目標を上回った。
活動に対する評価	離農に関する情報の把握に努め利用集積を図ることが必要。

V 違反転用への適正な対応

1 現状及び課題

現	状	管内の農地面積(A)	違反転用面積(B)
(令和2年3月現在)		1060ha	3.5ha
課	題	悪質な違反転用が無いよう、随時パトロ	zールを実施できる体制づくり。

- ※ 管内の農地面積は、活動計画に記載した耕地及び作付面積統計における耕地面積を記入 ※ 違反転用面積は、活動計画に記載した管内で農地法第4条第1項又は第5条第1項の規定等に違反して 転用されている農地の総面積を記入

2 令和2年度実績

実	績①	増減(B-①)
	0ha	3.5ha

- ※ 実績は、年度末時点の違反転用面積を記入
- 3 活動計画・実績及び評価

活動計画	農地パトロールによる早期発見。リーフレット等による啓発活動。違反転用の是正指導。
活動実績	違反転用の是正指導、農地パトロールの実施。
活動に対する評価	千葉県職員と農業委員会事務局職員により違反転用の是正指導を行った。

※ 活動実績は、違反転用の解消や早期発見・未然防止のために何月に何日何を行ったのか等 詳細かつ具体的に記入

VI 農地法等によりその権限に属された事務に関する点検

1 農地法第3条に基づく許可事務

(1年間の処理件数: 23件、うち許可 23件及び不許可 0件)

点検項目			具体的な内容					
事実関係の確認		実施状況	班体制での現地記 受けるとともに申言	班体制での現地調査を実施し、地区担当委員に事実確認調査を依頼し、報告を 受けるとともに申請者からの内容を聴取して審議している。				
		是正措置	_					
総会等での	索 議	実施状況		関係法令・審査基準に基づき、班長が説明を行い、地区担当委員が補足説明を うい審議している。				
心云寺(の)	笛哦	是正措置	_					
		実施状況	申請者へ総会等での指摘や許可条件等を説明 した件数 23件			23件		
申請者への審認 の通知	議結果	大 爬扒仇	不許可処分の理由の詳細を説明した件数 0			0件		
		是正措置	総会で指摘事項はなかったがあった場合は、説明等を行う。					
	へ小主	実施状況	議事録に記載の上公表している。					
審議結果等の公表		是正措置						
	実	施状況	標準処理期間	申請書受理から	14日	処理期	間(平均)	14日
処理期間	是正措置		事務処理の事前周知を行う。					

2 農地転用に関する事務 (意見を付して知事への送付)

(1年間の処理件数: 11 件)

点検項目			具体的な内容					
事実関係の確認		実施状況	班体制での現地 を受けるとともに申	班体制での現地調査を実施し、地区担当委員に事実確認調査を依頼し、報告 と受けるとともに申請者からの内容を聴取する。				
事天民(示)	化压印心	是正措置	_	-				
公人於一〇字		実施状況	関係法令・審査 行い審議する。	関係法令・審査基準に基づき、班長が説明を行い、地区担当委員が補足説明を い審議する。				
松云寺(の)	総会等での審議							
家議 灶里竿 <i>0</i>	小小丰	実施状況	議事録に記載の上公表している。					
審議結果等の公表		是正措置						
	実	施状況	標準処理期間	申請書受理から	20日	処理期間(平均)	20日	
<u></u> 処理期間	是正措置		_					

3 農地所有適格法人からの報告への対応

点検項目	実施状況					
農地所有適格法人からの報告について	管内の農地所有適格法人数					5 法人
		うせ	ち報告書提出農地	5 法人		
		うち報告書の督促を行った農地所有適格法人数				法人
			うち督促後に報告書を提出した農地所有適格法人数		法人	
			うち報告書を提出しなかった農地所有適格法人		法人	
		_	提出しなかった	理由		
			対応方針			
農地所有適格法人の状況について	農地所有適格法人の要件を欠くおそれがあるため農業委員会が 必要な措置をとるべきことを勧告した農地所有適格法人数					0 法人
			対応状況			

4 情報の提供等

点検項目		具体的な内容					
賃借料情報の調査・ 提供	実施状況	調査対象賃貸借件数 40 件	公表時期 毎月随時				
		情報の提供方法:農業委員会会議録による公表。					
	是正措置	_					
農地の権利移動等の 状況把握	実施状況	調査対象権利移動等件数 34 件	取りまとめ時期 令和3年3月				
		情報の提供方法:農業委員会会議録による公表。					
	是正措置						
農地台帳の整備	実施状況	整備対象農地面積	1,226	ha			
		データ更新:申請及び届出内容を更新					
		公表:全国農地情報公開システムによる公表					
	是正措置	_					

※その他の事務

上記ⅡからVIに掲げる事務以外の事務について、次年度の目標及びその達成に向けた活動計画を作成する場合には、それぞれの事務ごとに、上記様式に準じて取りまとめること。

Ⅲ 地域農業者等からの主な要望・意見及び対処内容

		〈要望·意見〉 農地の貸借及び売却要望の処理。
	農地利用最適化等に関する事務	〈対処内容〉 各委員が担当地区により対応。
		/平台 老日〉
		〈要望·意見〉 農地等に係る相談等。
	農地法等によりその権限に属され た事務	〈対処内容〉 事務局により内容を把握し、各委員が担当地区により対応。
Ĺ	※ Ⅱ~VIの事務について、活動で	 を通じて地域の農業者等から寄せられた主な意見及び対処方針について記載
VIII	事務の実施状況の公表等	
1	総会等の議事録の公表	
	HPに公表している	その他の方法で公表している
2		の改善についての意見の提出
	意見の提出件数	0 件
	提出先及び提出した 意見の概要	
3	活動計画の点検・評価の公え	Ę
	HPに公表している	その他の方法で公表している